

## 壁貫通部に関する留意点

配水用ポリエチレンパイプシステム協会  
【POLITEC】

壁貫通部等の不等沈下が懸念される箇所は、境界部にひずみが集中するため、EFソケットにより保護するなどの対策を行ってください。なお、15 cm以上の不等沈下が予想される場合は、可とう管類の使用を推奨します

※参考資料：日本水道協会 全国水道研究発表論文（平成 22 年度第 61 回発表）

『水道配水用ポリエチレン管の地中構造物貫通部の耐震性（その2）』。

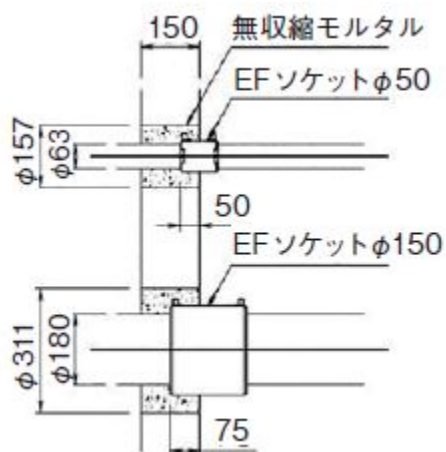


図 壁貫通部に関する対策

以上